

SUSTAINABILITY REPORT 2024

ONE STEP AT A TIME.



Table of Contents

Love for Tomorrow	03
Our Story	04
数字で振り返る2024年度の進捗	05-06
2024年のハイライト	07-15

環境

コミュニティ（地域社会）

お客さま

チームメンバー

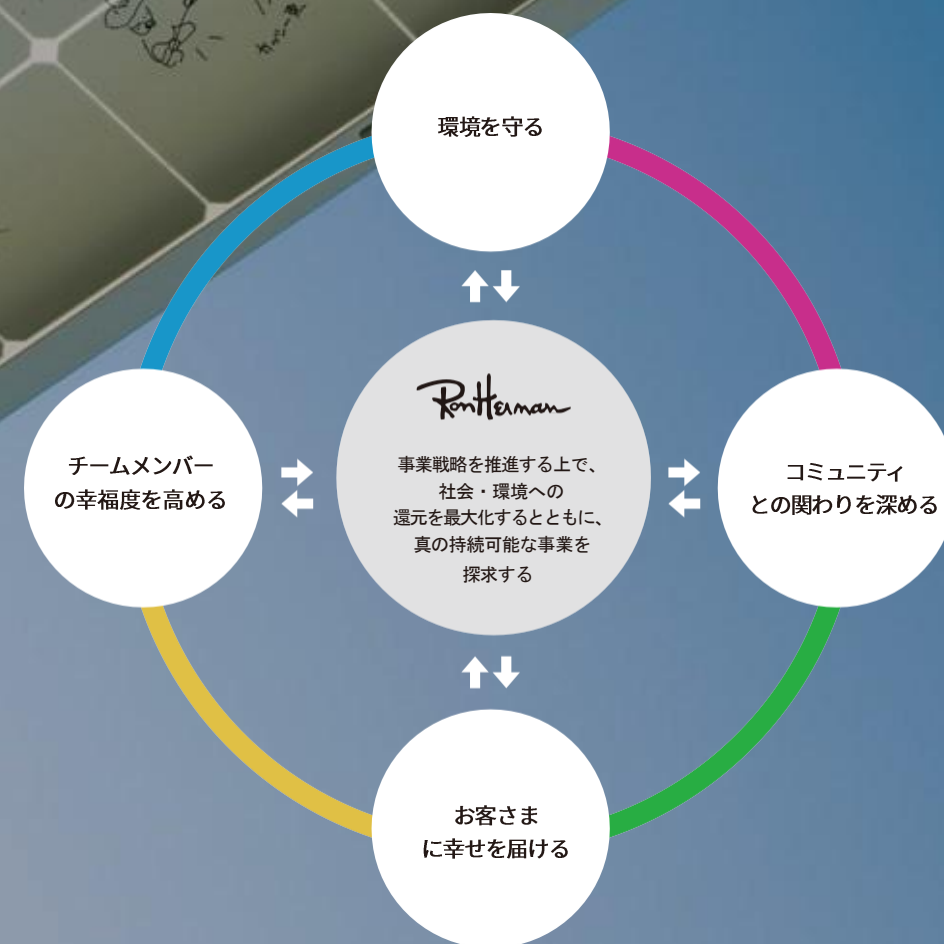
**4 YEARS AND COUNTING...
STILL LEARNING, STILL MOVING,
ONE STEP AT A TIME.**

Love for tomorrow

Today is Beautiful...

それは自分自身、家族、友人、お客さま、同僚、身の回りの環境、
当たり前な日常への愛があったからこそ感じられること。今当たり
前に感じている美しさも近い将来なくなってしまうかもしれない。
あすに向けて愛をもって行動するということは、あすの美しさを守
ることに直結している。

「サステナビリティ」という言葉はもはや使われすぎて 意味があい
まいになりかけている。「LOVE」という言葉も使われすぎかもし
れない。だが、LOVEはけっしてあいまいではない。ロンハーマン
は、LOVEのある本質的な サステナビリティに取り組みたい。



Our Story

Ron Herman

Ron Herman は 1976 年、ロサンゼルス ハリウッドのメルローズアベニューに誕生しました。全てのお客さまに心地よく買い物を楽しんでもらいたい。お客さまの想像力をかき立てる心地よい刺激を与えたい。創業以来、一貫してそのコンセプトとともに歩んできました。

Style of Life California

Ron Herman がファッションを通じて提案してきたものです。“ファッションとは愛にあふれ、刺激的で楽しく、自由であるべきだ”という理念のもと、心地よくリラックスした空間で、Ron Herman に訪れる全てのお客さまに心からファッションを楽しんでいただきたい。そんな想いを大切にしています。

Today is Beautiful

私たちが創業以来大切にしてきた言葉の一つです。明日もそのずっと先も言い続けることができることを願います。アパレル産業が全産業の中で 2 番目に環境を汚染しているという事実を受け止め、Ron Herman として、そしてファッションに携わるものとして何ができるかを真剣に考え模索する旅に出たのが 2020 年でした。自然環境の保全と地球温暖化の緩和をはじめ、地域社会との共存共栄、お客さまへより幅広い選択肢の提供、社内チームメンバーの幸福度向上を実現させるべく、2021 年の 5 月に Ron Herman のサステナビリティビジョンを発表し、さまざまな形で取り組んでいます。サステナビリティの根幹にも通ずる、創業以来からの“自然に対するリスペクト”や“良い服を永く大切に着る”という考え方は変わりません。今まで通りお客さまに愛を持って Ron Herman の本質をお届けし続けます。

数字で振り返る2024 年度の進捗

項目	2019	2021	2022	2023	2024
Renewable energy 実店舗の再エネ導入率	0%	20.8% (5/24店)	25.0% (6/24店)	28.0% (7/25店)	28.0% (7/25店)
Solar sharing ソーラーシェアリング施設の稼働		1	3	5	5
Conscious materials オリジナル商品(主要素材1)の 環境配慮型素材の割合				46.7% (3)	55.4% (3)
Sell-thru rate プロパー店舗の消化率 (2)			86.3%	80.1%	79.9%
End of season sale プロパー店舗のセール廃止率 (2)	0% (0/22店)	63.6% (14/22店)	63.6% (14/22店)	66.6% (14/21店)	66.6% (14/21店)

1: コットン・ナイロン・ポリエステル

2: プロパー店舗 (Ron Herman 事業の店舗。Ron Herman・RHC・UNDER R・Ron HermanJEWELRY 店舗・EC 含む。アウトレット店舗除く)

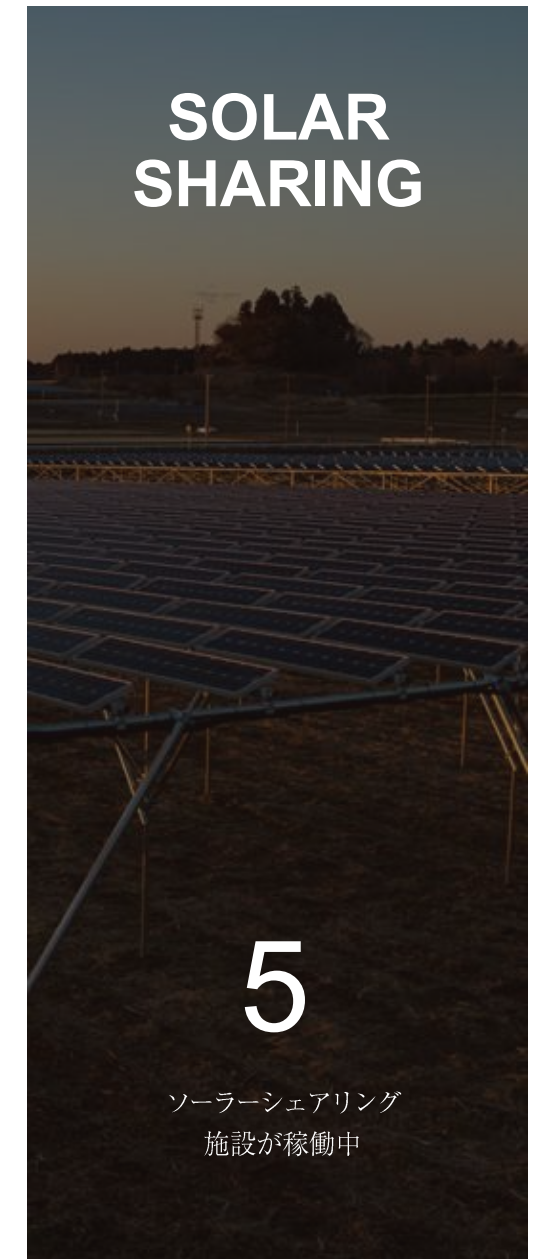
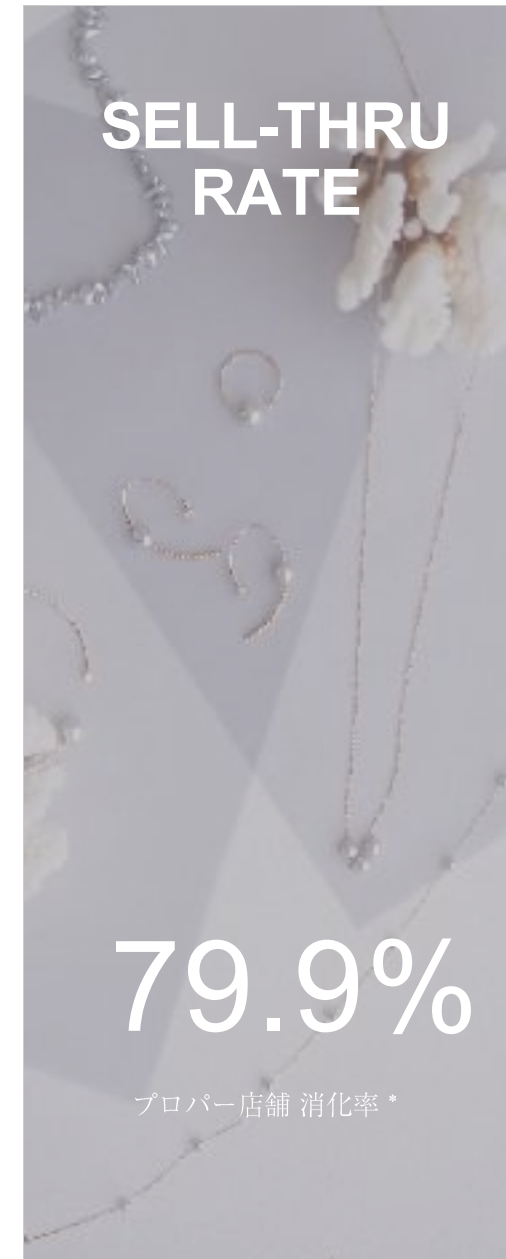
3: 23SS, 23FW の合計

※プロパー消化率= (23 年度のRon Herman 事業のプロパー店舗での売上上代) ÷ (総仕入上代)

※24年度: 2024年4月~2025年3月

※環境配慮型素材の割合と消化率については、23 年度より算出方法を変更

数字で振り返る2024 年度の進捗



*プロパー店舗 (Ron Herman 事業の店舗。Ron Herman・RHC・UNDER R・Ron HermanJEWELRY 店舗・EC 含む。アウトレット店舗除く)

**24SS、24FWの合計

※24 年度：2024年4月～2025年3月

2024 HIGHLIGHTS



環境面では、温室効果ガス、余剰在庫、素材・資材を主な軸として活動する



ソーラーシェアリング事業： 2024年は5つの施設が稼働中

千葉県匝瑳市のロンハーマン匝瑳店にて、2024年3月時点で5つの施設が稼働。匝瑳店では物販はしておらず、電力と有機の農作物をつくっています。5つの設備は、24年度の年間合計で、475,878kWh ほどの電力を発電しています。
※年度単位(24年度 = 2024年4月～2025年3月)で集計。



ロンハーマンのオリジナル新レーベル 「RANGE OF LIGHT」がデビュー

デビューとなる24FWコレクションのアウトター全型に、廃棄された漁網をリサイクルしたナイロン素材「Net Plus® (ネットプラス)」を採用。海洋プラスチック汚染の削減と資源の循環に貢献しています。



オリジナル商品の主要素材のうち、環境配慮型 素材の割合が55.4%へ拡大

2024年度のオリジナル商品における主要素材(コットン・ポリエステル・ナイロン)のうち、環境配慮型素材の割合が全体の55.4%と拡大しています。
(24SS: 58.3%・24FW: 51.1%)



Classico × Ron Herman 2024 Collection

時に過酷な現場で働く医師や看護師に向けて、医療用白衣やスクラブなどを展開しているメディカルアパレルブランド「クラシコ」と、「尊い命に向き合う医療従事者に、笑顔と勇気を与えたい」と、2015年に始まったコラボレーション。開発されたオリジナル素材の一部に、リサイクル素材の再生PET糸を採用しています。

2024 HIGHLIGHTS



環境を守る

環境面では、温室効果ガス、余剰在庫、素材・資材を主な軸として活動する



プロパー店舗 消化率 79.9%

Ron Herman 事業の店舗、Ron Herman・RHC・UNDER R・Ron Herman JEWELRY 店舗・EC 含む。(アウトレット店舗除く)



本社事務所でのコピー使用枚数

2024年度の本社事務所でのコピー用紙使用枚数は前年比102%と増加しました。しかし、本部のスタッフ数も前年比105%に増えているため、一人当たりの使用枚数については減少しています。私たちはこの現状を受け止め、引き続きペーパーレス化の推進に努めてまいります。



店舗での資材の再利用の徹底

各店舗でも、使い捨てを前提とせず、再利用可能な資材の循環を強化しました。OPP袋・段ボール・パッキンの再利用をストック運用で徹底。購入に頼らない循環を形にしています。



節電・節水・空調最適化によるエネルギー効率化

各店舗で営業時間外の不要照明OFFを徹底するため、スイッチに節電シールを貼付し、誰でも迷わず運用できる状態に標準化。御殿場店では消灯箇所1時間あたり約¥10の電気料金と仮定し、30日で約¥300削減の試算を共有、行動変容を促しました。運用ルールの可視化から、不必要なエネルギーを最小化しています。

2024 HIGHLIGHTS



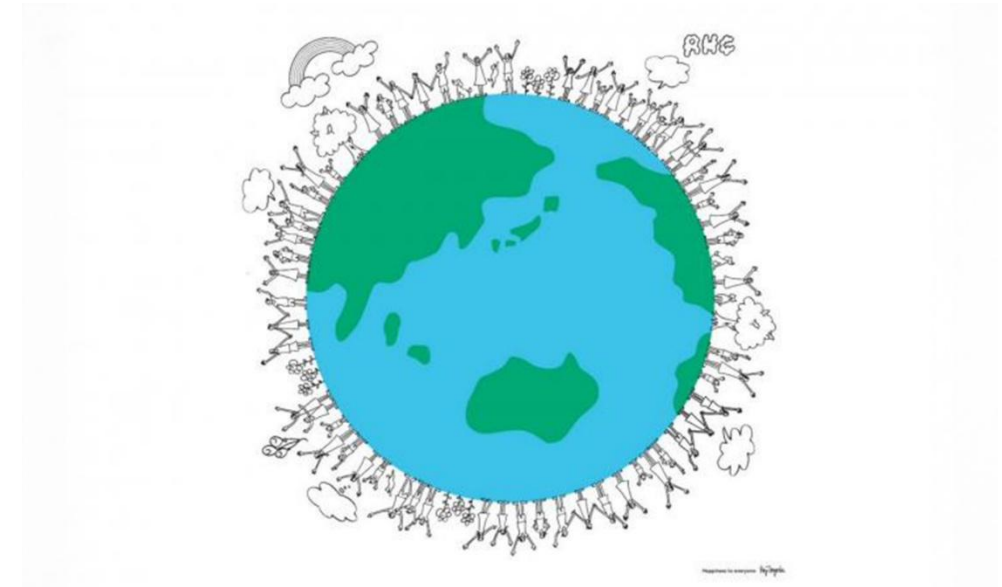
コミュニティとの
関わりを深める

コミュニティ(地域社会)に向けては、サプライチェーンの透明性、コミュニティエンゲージメントに注力する



店舗周辺で継続的にごみ拾い・ビーチクリーン活動を実施

地域に根ざした清掃活動を年間を通じて定期的に継続しました。地域コミュニティに開かれた店舗として、日常的な美化活動を通じ、クリーンで安全な街づくりへ貢献しています。



ラゾーナ川崎プラザ主催のエシカルマーケットに継続参加

RHC川崎店は2024年度もラゾーナ川崎プラザの「エシカルマーケット」に継続参加。会場ではスケート教室やキッズワークショップを展開し、多くの笑顔があふれる場となりました。また、イベントを通じた収益金の一部は地元の児童養護施設へ寄付し、子どもたちの未来に繋がる職業体験の支援に役立てられました。



Donation Project 「LOVING FUTURE」

オリジナルレーベルRANGE OF LIGHTが展開するドネーション企画がスタート。「自然」と「人間」そして「社会」への貢献として、売上の利益のすべて(※)を自然保護活動や慈善活動を行う組織、公共団体へ寄付。また、寄付先の詳細が分かるサイトへアクセスできるQRコードがタグに付属しています。
※生産等にかかるコストを除く金額。24FW 寄付金額：1,623,264円



次世代を担う若者たちへ UNDER R ローンチ

UNDER Rでは、SURF・SKATEを始めとした幅広いジャンルの人やモノとコラボレーションを実現し、未来への可能性に溢れる若者たちをサポート出来るブランドとしても展開していくことを目指します。これまでの概念にとらわれない新しい価値観を提案し、次世代を担う若者たちにインスピレーションとカルチャーを発信していきます。

2024 HIGHLIGHTS

コミュニティとの
関わりを深める

コミュニティ(地域社会)に向けては、サプライチェーンの透明性、コミュニティエンゲージメントに注力する



DAMBO Sustainability Kids Workshop

再生可能なダンボール素材を使い、環境と教育を大切に活動する DAMBO とともに、福岡店でキッズ向けワークショップを開催しました。絶滅危惧種のカバをモチーフに、残反や砂絵で彩るフォトスタンドを制作し、リサイクル素材に触れながら環境問題を学ぶ機会を創出。子どもたちの創造性とともに、ものづくりの楽しさとサステナブルな視点を育む特別なイベントとなりました。



CINEMA presented by Ron Herman

グラングリーン大阪のオープンを記念し、うめきた公園に2日間限定の屋外映画館“NIGHT CINEMA”を開催しました。自然と調和する移動式映画館を展開するシネマキャラバンと共に、名作映画の上映やアクティビティを提供。地域の新たなコミュニティ拠点として、家族や仲間と心地よい時間を共有できるイベントとなりました。



Los Angeles Wildfire Relief Project

2025年1月にロサンゼルス近郊で発生した大規模な山火事を受け、ブランドの誕生の地であるLAへの支援プロジェクトを立ち上げました。全国の店舗で募金箱を設置し、オンラインストアではドネーションアイテムを販売。集まった募金と売上の全額をCalifornia Community Foundationへ寄付し、被災地支援に役立てています。「We are always with you」の想いとともに、仲間の地に寄り添い続けます。



ユニクロとのコラボレーション：二子玉川の緑化を支援

ユニクロ タマタカ店のオープンを記念し、ロンハーマン二子玉川店との特別なコラボレーションTシャツを限定発売。この取り組みにおける売上の一部を「世田谷区みどりのトラスト基金」へ寄付。寄付金は二子玉川地区の緑化活動に活用いただき、大切な地域コミュニティの心地よい街づくりに貢献しています。

2024 HIGHLIGHTS



お客さまに
幸せを届ける

お客さまには、選択肢を増やし、一人一人に合った買い物や体験を提供する



SLEEPERS Exclusive launch

SLEEPERSが日本に初上陸。ロンハーマンおよびRHC ロンハーマン各店にて4月よりローンチ。SLEEPERSはノルウェー発の天然ゴムを採用したファッションナブルなビーチサンダルブランド。サーファーでもある創設者の「大好きな海の汚染を可能な限りなくしたい」という想いのもと設立され、通常の合成ゴム製のビーチサンダルに代わる責任ある製品を提供しています。



Ron Herman California Outdoor Collection

Ron Herman Californiaより、生産背景での環境配慮を徹底した「よりエシカルなアウトドアコレクション」としてリリース。米国BUREO社の「NetPlus®」を4型に使用。南米の漁業コミュニティから回収された使用済み漁網をリサイクルしています。



Tiffany Vintageの特別なピンズを発売

Tiffany社が1970年代より製作していたチャリティピンバッジ(アルコール・薬物依存症患者の更生支援目的)のヴィンテージ品を買い付け、販売しました。過去のプロダクトを循環(リユース)させると同時に、その背景にある「支援の意志」や「チャリティの歴史」をお客様と共に受け継ぐ取り組みです。



SZ Blockprints Workshop "Mending Studio"

福岡店10周年イベントにて、デザイナーを招いたワークショップを開催。過去の残反を用いたパッチワークやブロックプリント体験を通じ、インドの伝統技法の魅力を発信。目の前で特別な一着が生まれる高揚感とともに、モノを長く大切に愛する豊かな時間を、お客様と共有する機会となりました。

2024 HIGHLIGHTS

お客さまに
幸せを届ける

お客さまには、選択肢を増やし、一人一人に合った買い物や体験を提供する



“Sophie Joanne” Exclusive Launch

日本初上陸となる「Sophie Joanne」をロンハーマンエクスクルーシヴで展開。可能な限り環境や地域に配慮したものづくりを徹底し、職人技術を未来へ繋ぐため職人とその家族のサポートを行っています。地金部分には14Kリサイクルゴールド、パッケージにも環境に優しい素材を使用したこだわりのジュエリーを通じて、ソフィージョアンの素敵な世界観をご紹介します。



PALOROSA Recycled Material Exclusive Collection

リサイクルプラスチックを利用し、地元の職人が手織りしたバッグで知られるPALOROSAとともに、特別仕様のアイテムを発売しました。環境配慮素材と伝統的な細工を生かしたHandle Tote、Mini Toteの2型の別注アイテムを展開。福岡店ではClose Up Eventも開催し、職人の丁寧な手仕事を感じながら、サステナブルでタイムレスな魅力を楽しんでいただける機会となりました。



LEGAST - Fair Trade Chocolate Collaboration

ベルギーの「レガスト」とのコラボレーションチョコレートボックスを発売。有機栽培にて育てられたカカオ豆をフェアトレードで輸入することで、農家のよりよい生活とカカオの保全に貢献しています。特別なラズベリー・ガナッシュをオーダーし、ボックスには「TODAY IS BEAUTIFUL」のメッセージを添えた限定アイテムとして展開しました。



MIZUKI Reborn Project

クローゼットに眠ってしまっているジュエリーに新しい命を吹きこみ、よみがえらせる「Reborn Project」。本プロジェクトの先がけとしてデザイナーのMizuki Goltz氏と協働し、オープンリングのオーダーを展開。お客様がお持ちになるさまざまな石とパールが共存し、お互いの存在に敬意を表するデザインに仕上げることで、世界に一つだけの特別なリングが誕生します。

2024 HIGHLIGHTS

お客さまに
幸せを届ける

お客さまには、選択肢を増やし、一人一人に合った買い物や体験を提供する



Launched ZEGNA.

「ZEGNA」のコレクションを発売。同ブランドが管理する自然保護区「オアジ・ゼニア」では現在までに50万本の植林を行い、その数は今でも増え続けています。こうした長年の活動を通し、自然との調和を大切にしながら生み出されるコレクションより、フランス、ノルマンディー地方で採れたトレーサビリティが100%保証されているフラックス繊維を使用したアイテムなどを展開し、その世界観をご紹介します。



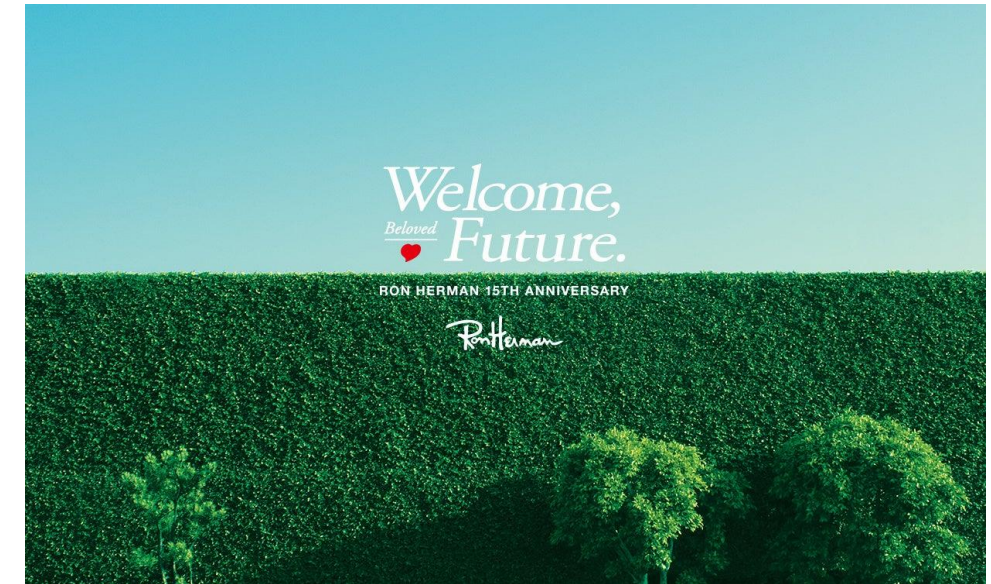
Visvim for Ron Herman

ロンハーマンのために制作された〈visvim〉〈WMV〉の真綿シルクコレクションを発売。日本では古くから蚕の繭を綿状にして衣類や寝具の中綿として使ってきた文化があり、貴重な繭（シルク）を素材とすることから「真綿」と呼ばれ重宝されてきました。シンプルでありながらもvisvimのクラフツマンシップが存分に楽しめるアイテムを展開し、その魅力をご紹介します。



Polo Ralph Lauren Vintage Polo Shirt Collection

1967年創業以来、タイムレスでラグジュアリーなスタイルを一貫する「Polo Ralph Lauren」のVintage Polo Shirt Collectionを発売。ブランドのアーカイブコレクションに含まれる、正真正銘のポロシャツと認定された厳選したアイテムを展開。新たにアイテムを生産するのではなく、魅力的で刺激的な50年以上もの歴史のあるヴィンテージポロシャツコレクションをご紹介します。



Ron Herman日本上陸15周年

カリフォルニアで誕生したロンハーマンが、日本に上陸してから15年。ロンハーマン千駄ヶ谷店でブランド日本上陸15周年を祝うイベントを開催。イベントのケータリングでは、匠達のソーラーシェアリングの畑で採れた大麦から作ったクラフトビールを提供。“Love for Tomorrow”と書かれたラベルと、匠達の風土を感じさせるトロピカルで軽やかな味わいを楽しんでいただきながら、皆様へ日頃の感謝の気持ちを伝える特別な機会となりました。

2024 HIGHLIGHTS



チームメンバー
の幸福度を
高める

チームメンバーの意見を尊重し、
研修・キャリア開発に投資する



安全衛生委員会による職場環境の改善の検討

チームメンバーの幸福度を高め、全員が安心・安全に働くことができる職場づくりを目指し、安全衛生委員会を組織しています。委員会では定期的に職場環境の改善についての話し合いを行っており、現場の声を反映しながら、より働きやすい環境の整備や継続的な職場改善に努めています。



企業サイト・リクルートページの刷新

働く仲間が自分らしく輝ける環境を目指すなかで、私たちの現在地を伝えるためにリクルートページを刷新しました。個性あふれるスタッフの紹介やインタビュー、福利厚生を掲載し、現状の姿を発信しています。これに満足することなく、これからも仲間の幸福度を高める温かみのある職場環境に向けて、継続的な改善を続けてまいります。



声を聴き、相互理解を深める各店の取り組み

六本木・有楽町では匿名アンケートで課題を可視化し、早期解決につなげました。軽井沢店は匿名のご意見BOXを設置し、月1回のミーティングで改善策を検討。大阪店は「自分新聞」発表で新入社員の相互理解を加速。二子玉川は「私は誰でしょう？ゲーム」で会話のきっかけをつくり、コミュニケーション活性化とオンボーディングを推進。人のつながりを大切にする仕組みづくりで、働きがいと定着の土台を整えました。



各店舗での自律的なSDGsアクションへ

動画学習（有楽町店）、社内発表・フリートーク（六本木店）、クイズ（辻堂・吹田・川崎）、交流施策（大阪・二子玉川）を通じて、SDGsを個人の行動テーマへ翻訳。「学ぶ→試す→分かち合う」小さな循環を店舗ごとに回し、チームの一体感と心理的安全性を育てています。結果として、節電・分別・再利用などの自律的な行動変容が広がり、ブランドの体現につながっています。

Thank you

